



教育目標:心ゆたかで かしく たくましく 夢の実現に向けて伸びる戸崎っ子の育成

後期が始まりました

始業式

5日間の秋休みはいかがでしたか。3連休もあり、スポーツの秋、読書の秋、食欲(おいしい食べ物)の秋等、秋を満喫されたのではないのでしょうか。さて、今日から後期が始まりました。5日ぶりに子どもたちの元気な声が、校舎内で聞こえてきて、うれしく思いました。本日の始業式では次のような話をしました。

前期は「自信貯金」をたくさん貯めて、「自分のことが好き」と言える戸崎っ子になってほしいと話をしてきました。後期は「ふるさと戸崎」を好き(誇りに思う)である戸崎っ子になってほしい。そのために、未来の戸崎の姿(こんな戸崎であつたらいいな)を考え、そのような素敵な戸崎になるために、自分たちができることはないかと行動すること。そして、戸崎をもっと知るために、地域に行事等に積極的に参加してほしいこと。これらを通して「自分が好き!ふるさと戸崎が好き!」と戸崎っ子全員が言えるようになってほしいことを伝えました。

ふるさと戸崎を誇りに思い、戸崎の伝統を受け続けたり、地域の方と一緒に行事に参加したりと学校だけでなく、地域の中で子どもたちが成長する姿を見たいと強く思っています。

後期も学校教育活動への、御理解、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



5年生が集団宿泊教室にに行ってきました

前期終わりの10月4日、5日に5年生が菊池少年自然の家で、集団宿泊教室を行いました。ニジマスつかみを通して、食及び命について考えたり、Qハンティング、ナイトゲーム、観音岳ハイキング、フラインディスク等では、集団活動を通して自主的な態度や自然の中での活動を通して豊かな心を育んだりしたことと思います。帰ってきた5年生から「ニジマスつかみは初めての経験で、命の大切さがわかりました。これから、命に感謝して食べていきます。」とあり、しっかりと学んだ5年生を誇りに思いました。



この経験を生かして、6年生と一緒に戸崎小学校のリーダーとして、下級生の更なる手本となることを期待しています。

